

2020年度春季大会プログラム 2/2

A会場 座長:鈴木 崇之	B会場 座長:荒木 肇	C会場 座長:鹿内武志
A8: 野菜用の半自動移植機を利用したカンショ苗の移植方法の開発 - 紙テープを利用した曲げ苗製造方法の検討 - ○松尾健太郎・渡辺輝夫・落合将暉(九冲研)	B8: 軟弱野菜のハウス栽培でのカバークロープ利用による土壌の変化 ○李振瑞・小松崎将一(茨城大)・齋藤竜馬(アイグリ株式会社)	C8: 自動運転田植機の作業能率評価 ○古渡拳人・大和田興・福田弥生・檜村英一(茨城農研)・建石邦夫(中央農研)
A9: 水田の畑作固定による畑地化促進とキャベツ・タマネギの収量性への影響 ○北澤 健・猪田有美・蓮川博之(滋賀農技振セ)・山下 悟(滋賀県甲賀農業農村振興事務所)	B9: ダイズ圃場への大麦リビングマルチ導入が土着天敵およびダイズ害虫の個体群動態に与える影響 ○本林隆・服部混平・清田佳純(東京農工大学FSセンター)	C9: 有人-無人協調作業の導入による作業時間の短縮効果 ○吉田邦彦・石井耕太・木村義彰・梶山 努(道総研中央農試)
A10: 群馬県におけるハウレンソウの収穫調製作業の実態と新型軟弱野菜調製機の現地適応性 ○前田宏美・原 昌生(群馬県農技セ)・木村愛実(群馬県立農林大)・小林有一(農研機構革新工学セ)・山本聡史(革新工学セ、現秋田県立大)・谷口優太((株)クボタ)・仲谷章一((株)クボタ、現(株)斎藤農機製作所)・澁谷 透・本間 功((株)斎藤農機製作所)	B10: 踏込温床の発熱効果と廃床のトマト青枯病に対する抑制効果について ○岡島 護・根本大輔・市川 純・中島雅己(茨城大)	C10: ISOBUS対応トラクタデータを利用した圃場評価の検討 ○輿水美奈・西脇健太郎・土屋史紀・村上則幸(農研機構)
A11: 薬用ジャクヤク栽培の農作業改善に関する研究 ○関浩一(つくば牡丹園・東京農工大学大学院)・小松崎将一・長谷川守文(茨城大)	B11: オオムギリリビングマルチを利用したサツマイモの有機栽培(第1報) ○伊藤崇浩(新潟食農大)・柴田誠(京都大)・山中亮・佐藤根妃奈・阿部憲一・趙鉄軍・浅野亮樹・西牧和也・佐藤豊三・居城幸夫・稲本俊彦・本間龍一・伊藤豊彰(新潟食農大)	C11: 車両系農作業ロボットの安全性確保のための技術要件の検討 - ロボットトラクタによるほ場進入路出入り時のリスク分析 ○菊池豊・梅野覚・田中正浩(農研機構革新工学センター)、松島健一(農研機構農工部門)
討論	討論	討論

A会場 座長:庄司浩一	B会場 座長:帖佐 直	C会場 座長:亀井雅浩
A12: 茨城の里山を考える - 祖母の家と祖父が残した栗畑 - ○小張真理子(筑波大学)	B12: 中山間地域における耕作放棄地の適正管理に関する研究 - ロボット芝刈機を用いた管理の提案 - ○田島 淳・吉田 壘・飯島直哉(東京農大)	C12: 主幹形ミカンにおけるコンパクト樹形維持の可能性 ○川崎陽一郎・竹岡賢二・塩田俊(広島総研農技セ)
A13: FAO-SAFAの環境指標を利用した持続可能な農業の評価研究 ○今福梨花・荒木肇(北海道大)・小松崎将一(茨城大)・伊藤崇浩(新潟食農大)	B13: 根部エンドファイトとロボット草刈り機を活用した不耕起・有機農法でのトマト栽培 ○福田真丈・小松崎将一・成澤才彦・野口愛(茨城大学農学部)	C13: スモモジョイント栽培に対応した省力的な受粉装置の開発(第1報) 自走式回転羽毛受粉機の開発と性能評価 ○前田宏美・原 昌生・中野葉子・岡本安祐美(群馬県農技セ)
A14: 加圧熱水処理による作物残渣からのセルロースと養分の抽出 ○櫻井俊輔(東京農工大)・東城清秀(東京農工大)・帖佐直(東京農工大)	B14: Robotic mower reduces human workload and increases profit in a pear orchard ○Muhammad Zakaria Hossain (TUAT)・Korenari Takahashi・Masakazu Komatsuzaki (Ibaraki University)	C14: 傾斜果樹園における作業支援を目的とした電動作業台車兼運搬車の開発 ○中村篤人・飯田賢一・土井滋貴・大谷真弘・芦原佑樹・岩田大志・福岡寛・須田敦・柳澤佑太・松浦亮太(奈良高専)・安藤正明(奈良県農業研究開発センター)・笹岡元信(三晃精機)
A15: 土壌診断に用いる土壌試料採取のための省力型採土器の開発 ○中山秀貴・安達祐介(福島県農総セ)・齋藤 智則(大起理化学工業)	B15: 除草作業地の条件がロボット芝刈機の除草効率に及ぼす影響 ○好野奈美子・金井源太(農研機構・東北研)	C15: 加工用トマトの果実離脱特性 - 落果曲線の年次変動と振落し加速度 - ○石井耕太・梶山努・木村義彰・吉田邦彦(道総研中央農業試験場)
A16: サトイモ収穫技術の開発(第2報) ○鈴木渉・大森弘美・千葉大基・大西正洋(農研機構革新工学センター)・江尻径史(宮崎総試)	B16: 移動軌跡を利用した作業評価手法に関する研究(第3報) - GNSSデータロガー - ○建石邦夫(農研機構)、古渡拳人(茨城県農業研究所)	C16: 農作業計測におけるノウハウの共有の必要性についての再考 ○長崎裕司(農研機構本部)
討論	B17: 国産コンバインでのスナッパヘッド利用 ○金井源太・篠遠善哉・山下善道(農研機構)	討論
討論	討論	討論

公開テーマセッション: 農福連携: 障がい者が輝く新しい農作業

司会: 小松崎将一
 挨拶: 茨城県農林水産部 農業経営課
 T2-1: 精神科リハビリテーションと園芸療法 ○山川百合子(茨城県立医療大学附属病院)
 T2-2: 農業における障がい者雇用 事業継続に向けて見えてきた課題 ○豊原憲子(大阪府立環境農林水産総合研究所)
 T2-3: 我が事・丸ごと地域共生社会における農福連携の意義と課題 - 社会福祉現場での実践より - ○林典生(南九州大学環境園芸学科)
 T2-4: 農福連携の取り組み ○木村誠(株式会社HATAKE カンパニー)
 総合討論